**大学発新産業創出プログラム プロジェクト推進型 ビジネスモデル検証支援
事後評価結果**

研究開発課題名:	光学顕微鏡分子振動観察ユニットの事業化検証
研究担当者 (所属・役職・氏名)	東京大学 大学院理学系研究科 准教授 井手口 拓郎

1. 本事業での活動目的

既存の光学顕微鏡が分子構造などの化学的な情報を得られないという課題を解決するために、赤外フォトサーマル顕微鏡という技術シーズを用いたビジネスモデル仮説を策定する。顧客ヒアリングも進め、ビジネスモデルの現実化・高度化を図る。主として顕微鏡アドオンユニットの作製と試料計測の検証に取り組む。

2. 総合所見

顧客ヒアリングにより、赤外フォトサーマル顕微鏡の用途として臨床現場で大きな課題である薬剤耐性菌検査市場を見出したことを評価する。製品を販売するための技術課題、販売形態、展開市場先等をロードマップとして整理し、事業展開を進めることを期待する。

以上